



太陽と大のなかよし戸沢の子

令和4年度の後期の始まりです

10月11日（火）から令和4年度の後期が始まりました。

始業式では、各学年代表の人が後期頑張ることについて、堂々と発表しました。

算数を頑張りたい、毎月の暗唱詩を誰よりも早く達成したい、校内スキー記録会で良い記録が出るよう練習を頑張りたい、下学年の面倒を見る、など、「頑張る目標」を話してくれました。

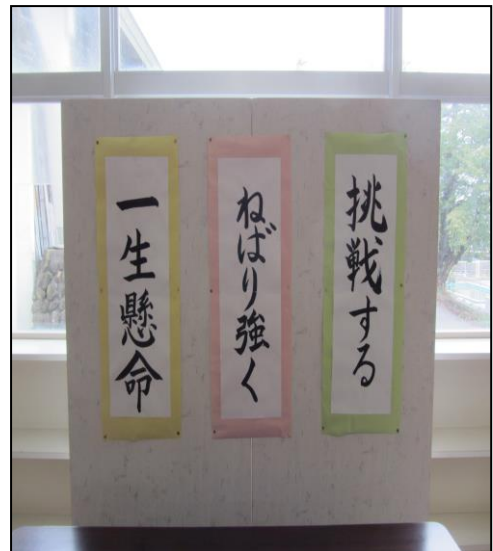
私から子どもたちに頑張してほしいことをキーワードで3つ話しました。

一つ目は「挑戦する」。自分で「頑張る」ことを決めて、困難な事にも取り組んでほしいということ。

二つ目は「粘り強く」。自分で「頑張る」と決めたことには、あきらめることなく、粘り強く取り組んでほしいということ。

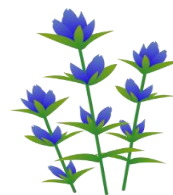
三つ目は「一生懸命」。自分で「頑張る」と決めたことには、一生懸命、真面目に取り組んでいくこと。そして、一生懸命頑張る友達を応援したり助けたりしてほしいと伝えました。

講話では、乱筆ながら、3つのキーワードを大きく書いて提示しました。ただ、「一生懸命」という文字を書いてみたとき、「これは子どもたちに見せられるような字ではないな。」と10回以上書き直したことを紹介しました。もちろん、自分が失敗だと思い、書き直した文字を、恥ずかしながらも子どもたちに提示しました。何回も納得するまで頑張ること、「粘り強さ」の一端を見せたいという思いからでした。そんな講話の途中、一年生の方から「校長先生、頑張れ。」と小さな声が聞こえてきました。小さくとも温かい励ましは、「一生懸命さ」が伝わったからだなぁ、と温かい気持ちになりました。



後期は、次の学年への土台を作る大切な期間になります。子どもたちが自分で決めた「頑張ること」が達成できるように教職員一同、子どもに寄り添って指導、支援していきます。

「一生懸命」満点！ がんばった秋のマラソン記録会



一生懸命走る子どもたち。頑張れ！！



一生懸命、会を進める子どもたち。



一生懸命、応援する子どもたち。



稲作体験（稲刈り）10月14日(金)

5年生は6年生と一緒に稲刈り体験をしました。泥土と闘いながら一人一人が鎌を片手にしっかりと稲を刈り取りました。

